

「鉄と鋼」寄稿規程

- 1) 本会会員は、会誌「鉄と鋼」に「寄稿区分」示す原稿を講演発表とは関係なく投稿することができる。
(連名の場合は非会員を含んでもさしつかえない) ただし寄書は会員でなくても投稿することができる。
- 2) 原稿は、会誌に掲載する前に他の学協会誌およびそれに類する刊行物に発表されないものに限る。
- 3) 原稿は、鉄鋼の学術ならびに技術の発展に寄与するものでなければならない。
- 4) 原稿は簡潔、正確であり内容を容易に理解できるものでなければならない。
- 5) 原稿の執筆は「執筆要領」に基づくものとする。
- 6) 原稿は**正副2通**に原稿申込書を添えて提出するものとし、その受理年月日は原稿が本会に到着した日とする。また副原稿は白紙に黒で明りように出るものであればコピーでもよい。(ただし写真はコピーによらず正原稿と同じものとする)
- 7) 原稿は編集委員会において審査し、掲載の可否を決定する。また審査の結果、修正、加筆、削除などのために原稿を返却することがある。その場合、編集委員会の指定した返却日を過ぎて再提出されたものについては、新規投稿とみなすこともある。

寄 稿 区 分

原稿区分	原 稿 内 容	原 稿 制 限*	英文要旨
論 文	著者の独創になる学術および技術の成果を記述したもの	刷り上り10頁以内	200 語以内 (和文添付)
技術報告	鉄鋼製造技術、設備技術、管理技術および材料技術などの成果を記したもの、考察、結論は必ずしも必要としない	刷り上り 7 頁以内	200 語以内 (和文添付)
研究速報	著者の独創的研究成果で、発表期日の優先性を必要とするものであり、その理由(本文中あるいは別紙)を明確にした小論文	刷り上り 2 頁以内	200 語以内 (和文添付)
寄 書	著者の独創的研究成果のほか、鉄鋼に関する学術または技術についての意見あるいは提案などを編集者に対する通信の形で述べたもの	表、図、写真を含め所定の原稿用紙4枚以内とする。図、写真は合わせて2枚以内とする	不 要
誌上討論	会誌「鉄と鋼」に掲載された論文、技術報告、研究速報、討論会予稿に対する修正、意見、例証、反証などを述べたもの	表、図、写真を含め所定の原稿用紙3枚以内とする	不 要

*投稿原稿のうちには、文章の冗長なもの、あるいはあまり必要でないと思われる表、図、写真が含まれているものがみられ、編集委員会で査読の結果、圧縮あるいは一部削除のために修正を願うことがしばしばあり、そのために会誌掲載がいちじるしく遅れる場合がございます。原稿執筆にあたっては、この点お含みのうえ、簡潔、明りようまとめられるようにとくに希望いたします。